

# 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業について

## 1 交付金の概要

- ①目的 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及びポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現への対応を柱とし、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施し、地方創生を図ることを目的に交付。
- ②使途 地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに実施する次のような取組に充当。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応
  - ・ポストコロナに向けた経済構造の転換、地域における民需主導の好循環の実現に向けた対応
- ③交付方法 コロナ対応にかかる国庫補助事業の地方負担と地方単独事業のそれぞれの所要経費に対し、交付限度額を上限として交付金を交付。

## 2 美幌町の交付限度額（令和2年度分）

第一次交付限度額	1 2 2, 4 1 3 千円
第二次交付限度額	4 0 4, 5 9 0 千円
第三次交付限度額（国庫補助算定分）	1 4 0, 0 5 7 千円
<hr/>	
合 計	6 6 7, 0 6 0 千円

## 3 美幌町の交付金活用事業（令和2年度分 ※繰越事業含む）

「令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧」のとおり

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

(単位：千円)

No	事業名	事業の概要	予算		決算		事業の実績と効果	事業期間		所管
			事業費	事業費	交付金	始期		終期		
1	緊急対策利子等補給事業	小規模事業者が、新たな運転資金を借り入れする際に発生する利子の一部補助	7,987	926	625	融資実行額 13件 1億3,630万円 町補助金 10件 926,107円 【効果】 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、新たに生じた運転資金の借入に対して償還利子等の一部を負担することにより、事業所の維持・継続・更なる発展を促すことができた。	R2.4.1	R3.3.31	商工観光G	
2	感染防止対策事業(防災)	感染防止等のため必要な整備を行う。 ・マスク、消毒用アルコール等	2,428	2,074	2,000	マスク(55,000枚)1,620千円、手指用消毒液(ジェル)(96本)211千円、手指用消毒液(96本)190千円、使い捨てゴム手袋(78箱)53千円、全て納品済。 【効果】 指定避難所に整備する感染防止対策に必要な消耗品について、備蓄することができ、災害時には、避難所の受付等で使用するよう整備が図られた。	R2.4.27	R2.12.1	危機対策G	
3	感染防止対策事業(健康推進)	感染防止等のため必要な整備を行う。 ・マスク、消毒用アルコール等	6,857	6,702	6,700	マスク(10万枚)6,600千円、消毒液(120ℓ)67千円、非接触型体温計(2個)18千円、ペーパータオル(2カートン)9千円、ディスポキップ(100枚)2千円、ゴーグル(3個)3千円、フェイスシールド(10個)3千円 【効果】 感染により重症化しやすいとされている妊婦、基礎疾患者、75歳以上の夫婦及び独居の方へのマスク3ヶ月分を配付し、感染防止対策が図られた。その他の消耗品については、公共施設で感染予防対策として使用する必要な消耗品を整備することで緊急対応への備蓄を行うことができた。	R2.4.27	R3.1.21	健康推進G	
4	プレミアム商品券発行事業	事業者支援及び消費喚起のため、プレミアム商品券を発行 ・商品券(15,000セット)、事務費	16,560	16,060	13,000	15,000セット完売のため、45,000千円商品券が流通した。 【効果】 商品券の使用を契機として、町内での消費喚起を促し、事業者を支援することができた。	R2.4.27	R2.12.3	商工観光G	
5	営業継続支援事業	事業者(飲食・宿泊業)の営業継続のための補助 ・30万円/件	50,100	37,200	34,000	124件(飲食業118件、宿泊業6件)に補助した。 町内で該当する事業者は全件申請済み。 【効果】 経済活動の収縮により甚大な影響を受けている町内の飲食店や宿泊施設に支援金を給付することで、事業の継続を支援することができた。	R2.4.27	R2.5.29	商工観光G	
6	経営継続支援事業	事業者(飲食・宿泊業以外)の経営継続のための補助 ・法人：15万円または30万円/件、個人：10万円または20万円/件(R2.2~4月または3~5月平均売上が前年比15%以上減少)	132,750	27,700	16,500	法人16件(15万円)、42件(30万円)に補助し、個人23件(10万円)、52件(20万円)に補助した。 【効果】 経済活動の収縮により甚大な影響を受けている町内の事業者に支援金を給付することで、事業の継続を支援し、地域の活性化を促すことができた。	R2.5.21	R2.7.10	商工観光G	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

(単位：千円)

No	事業名	事業の概要	予算		決算		事業の実績と効果	事業期間		所管
			事業費	事業費	交付金	始期		終期		
7	小規模事業者持続化補助事業	小規模事業者の感染予防、販売促進等に対して国の補助金を活用した場合の上乗せ補助	2,500	0	0		R2年度中に8件国の採択を受け事業を実施しているが、国の完了決定がずれ込んでいるため、R2年度の町補助はない。	R2.5.21	-	商工観光G
8	医療提供体制等構築事業	発熱外来の開設、院内感染防止等への資機材整備 ・マスク、消毒用アルコール等	1,339	1,339	1,200		誘導用パーテーション購入済、マスク、防護服、フェイスシールド、消毒用アルコールについては、R3も継続して購入。 【効果】 各消耗品を整備することにより、院内における医療従事者の感染防止対策の体制整備が図られた。	R2.6.25	R3.3.30	国保病院
9	公共的空間安全安心確保事業	公共施設等における感染防止のための機器整備 ・次亜塩素酸水生成器、紫外線滅菌機	1,804	1,700	1,500		次亜塩素酸水生成器（5台）660千円、紫外線滅菌機（5台）1,040千円、全て納品済。 【効果】 感染防止及び衛生保持のため、必要な機器を整備し、公共施設等における危機管理体制が図られた。	R2.6.25	R2.10.23	危機対策G
10	商工団体等持続化補助事業	団体が感染予防、販売促進等に取り組むため道の補助金を活用した場合の上乗せ補助	1,100	1,127	1,000		6件に補助し、町補助ベースで1,127千円補助した。 【効果】 町内の商店街等が道事業を活用し、感染予防等に取り組む場合の自己負担額の一部を補助することで、負担を軽減することができた。 ※予算超過分は他事業の執行残から流用	R2.6.25	R3.3.29	商工観光G
11	特産品魅力発信事業	ふるさと納税特設サイトの作成等を地元業者に委託し、地元特産品のPRを通じて、生産者等の所得向上を図る。 ・HP作成、写真撮影、チラシ作成	6,000	5,940	5,000		当サイトの作成等業務について、令和2年8月5日付で担当者を選定、契約締結をし、令和3年3月31日付で業務完了した。 【効果】 ふるさと納税特設サイトを整備したことにより地元特産品の魅力をより広く発信することが可能となり、ふるさと納税を通じた生産者等の所得向上が図られている。	R2.6.25	R3.3.31	政策統計G
12	花きふれあい支援事業	花きをJAびほろから直接購入することによる花き生産農家支援と、購入した花きを公共・福祉施設等へ配布することにより美幌町産花きの認知度向上を図る。	3,399	2,796	2,500		・各種イベントを通して、町民へ切花配布を行う。 ・公共施設等でのフラワーアレンジメント展示を行う。 【効果】 当初予定していた購入本数を概ね達成したことにより、市場価格が低迷する中、花き生産農家の支援を図ることができた。 さらに、購入した花きを活用したフラワーアレンジメントを庁舎窓口に設置することで華やかな窓口を演出し、また、フラワーアレンジメントは医療機関、介護保険施設、幼稚園等へも配布し、そのことにより多くの町民の目に触れ、「最近、よくこの花を見るよ。」などのご意見をいただき、美幌町産花きの認知度向上が図られた。 切花配布では、乳幼児健診、高齢者宅訪問時に行うことで町民から好評を得た。	R2.6.25	R2.10.16	農政G

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

(単位：千円)

No	事業名	事業の概要	予算		決算		事業の実績と効果	事業期間		所管
			事業費	事業費	交付金	始期		終期		
13	遠隔・オンライン学習環境整備事業	集団学習活動やスポーツ活動における、オンライン動画配信サービスを利用した学習機会の提供のための機材整備 ・動画撮影用カメラ、編集用PC	645	645	500	編集用PC（動画編集・音楽編集用ソフト含）、動画撮影用デジタルカメラ、動画撮影用アクションカメラ、指向性集音マイク（各1台）の購入 【効果】 教育委員会公式YouTubeチャンネルの動画作成・編集・配信を短時間で効率的かつ充実した内容で配信できるようになったほか、新型コロナウイルス感染再拡大により成人の集いをオンライン配信する対応も本事業実施により実現するなど副次的な効果も得られた。機器類の導入により視聴回数やチャンネル登録者数も増えており、既存の事業実施にとられない新たな発想に基づく動画配信も行っている。 感染終息が見通せない中、今後もより質の高い動画配信を継続し、町民の学習意欲維持・向上に努めたい。	R2. 6. 25	R2. 7. 31	社会教育G	
14	ひとり親世帯支援事業	生活困窮の恐れがあるひとり親世帯に給付金を支給 ・5万円/世帯	9,624	9,262	9,000	・対象世帯184世帯のうち179世帯は7月22日に支給。 ・公的年金給付等受給者5世帯に対し、9月10日に支給。 【効果】 生活困窮の恐れがあるひとり親世帯に支援給付金を支給することで、日常生活における経済的負担の軽減を図ることができた。	R2. 6. 25	R2. 9. 11	民生障がい福祉G	
15	未来の担い手支援事業	町外に在住し通学する学生等を扶養する世帯に給付金を支給 ・大学・短大・専門学校生20万円/人、高校生15万円/人（R元年中の世帯全員の合計所得500万円以下）	37,900	21,165	21,000	・7月1日から12月25日まで随時申請受付を行い、コロナ禍において、当該給付金の対象世帯へ経済的支援を行った。 ・申請者のうち給付対象者：計 103件 21,100千円 ・町HP、広報及び報道機関による周知並びに申請がされていない世帯へ直接当事業に関する周知を行い、申請漏れ防止に努めた。 【効果】 学生等が経済的負担を理由に退学することのないよう、町外に在住し通学する学生等を扶養する世帯に対し支援を行い、「学びの継続」を図ることができた。	R2. 6. 25	R3. 3. 31	政策統計G	
16	感染防止対策事業（避難所）	感染防止等のため必要な整備を行う。 ・避難所の感染防止、隔離、衛生、防犯等の対策	9,288	8,177	8,000	フェイスシールド（1,000枚）242千円、非接触型体温計（30個）429千円、電子体温計（30個）76千円、プライバシーシート（15張）61千円、電工ドラム（30個）389千円、間仕切りテント（60張）2,538千円、簡易トイレ（15個）2,797千円、屋外用投光器（15基）1,645千円全て納品済。 【効果】 指定避難所に整備する感染防止対策に必要な消耗品、備品について、備蓄することができ、災害時には、避難所の受付、車中泊等で使用するよう整備が図られた。	R2. 7. 31	R2. 12. 7	危機対策G	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

(単位：千円)

No	事業名	事業の概要	予算		決算		事業の実績と効果	事業期間		所管
			事業費	事業費	交付金	始期		終期		
17	感染防止対策事業（保健福祉総合センター）	感染防止のため必要な整備を行う。 ・運動指導室、プレイルーム、集団健診等における整備	1,250	1,087	1,000	プレイルーム空気清浄機（1台）62千円、非接触性赤外線温度計（2台）29千円、ロールスクリーン643千円、窓取付用換気扇90千円、健診用衝立（6台）194千円、卓上スクリーンパネル（4台）33千円、手指消毒液（10本）36千円 【効果】 保健福祉総合センターにおける感染防止のため、必要な施設の改修及び消耗品等の整備を行い、各種健診や運動室等において安全で安心して施設を使用する事が可能となる。	R2.7.31	R3.2.5	健康推進G	
18	感染防止対策事業（保育園・保育所）	感染防止のための必要な整備を行う。 ・給湯設備、換気扇改修、換気機能付エアコン設置	7,824	7,425	5,700	美幌・東陽保育園、上美幌保育所の給湯設備、換気扇改修及びエアコン設置工事について、8月13日契約（業者決定）し、11月20日に工事完了、11月27日に工事完成検査を行い、工事検査合格したため、12月25日に契約代金支払い済み。 【効果】 設置後の給湯設備についてはお湯による流水での手洗いが出来るようになり、換気設備は換気能力が向上したことにより、基本的な感染症対策をすることで、安心安全な保育体制が図られている。	R2.7.31	R2.11.27	児童支援G 美幌保育園G 東陽保育園G	
19	感染防止対策事業（小中学校）	感染防止のための必要な整備を行う。 ・マスク、非接触型体温計、消毒液等の購入 ・空気清浄機、扇風機等の購入 ・換気扇取付修繕	20,721	20,473	14,124	・マスク等：各学校において購入済み ・空気清浄機、扇風機等：各学校に予算配当し購入済み ・換気扇取付修繕：10/8契約 2/26工事完了 【効果】 感染防止に係る必要な物品・設備が整備され安全で安心な学校教育活動を行う環境を整えることができた。	R2.7.31	R3.2.26	教委総務G	
20	感染防止対策事業（町民会館）	感染防止のための必要な整備を行う。 ・網戸取付、大型扇風機、体表面温度監視カメラ等	1,371	1,330	1,000	換気対策（施設正面玄関、びほーる楽屋等の網戸取付、大型扇風機、工場扇購入） 感染防止対策（体表面温度監視カメラ、フェイスシールド、自動手指消毒器、自動ハンドソープディスペンサー及び周辺消耗品（乾電池）、エタノール消毒液） 【効果】 各種会議・研修・イベント等で町内外問わず多くの方が利用する町民会館における感染防止対策として換気や検温の徹底、不特定多数の方が手に触れる箇所等への接触を可能な限り避けるために効果を上げることができた。 今後も安全に施設を利用していただくための対策を徹底し、施設運営を行いたい。	R2.7.31	R2.11.16	社会教育G	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

(単位：千円)

No	事業名	事業の概要	予算		決算		事業の実績と効果	事業期間		所管
			事業費	事業費	事業費	交付金		始期	終期	
21	感染防止対策事業(体育施設)	感染防止のための必要な整備を行う。 ・大型扇風機、体表面温度監視カメラ等	530	477	400		<ul style="list-style-type: none"> <li>・換気用大型ファン(4台) 114千円</li> <li>・体表面温度監視カメラ(1台) 341千円</li> <li>・アルコール消毒噴霧器(5個) 22千円</li> </ul> <b>【効果】</b> 感染防止対策に必要な備品、消耗品を整備し、日常的な使用だけでなく、各種教室やイベント等においても活用し、様々な場面での感染リスク軽減が図られた。	R2. 7. 31	R2. 10. 19	スポーツ振興G
22	感染防止対策事業(国保病院)	感染防止のための必要な整備を行う。 ・発熱外来室改修、簡易陰圧装置等	13,314	13,281	12,400		フロアマット、非接触赤外線体温計は購入済。病室エアコン移設、透析室改修、病院正面駐車帯改修は施工済。簡易陰圧装置のためのダクト工事は納入時に施工済。クリーンパーテーションは2台を道補助、残り10台を地方創生臨時交付金により整備。 <b>【効果】</b> 各施設の改修により感染防止対策が図られた。 発熱外来～1階会議室を改修し、必要な機器を整備することにより、発熱患者の診察をすることが可能になった。 病室改修～コロナ陽性患者の増加により、感染症指定病院で受入までの一時的な対応の整備が図られた。 透析室改修～サーバー室を病室に変え、ベット配置の見直しを行ったことで、透析時の患者間の間隔を確保することが出来た。 外来待合空間～クリーンパーテーションを設置し、来院患者の待合時飛沫感染防止対策が図られた。	R2. 7. 31	R3. 3. 30	国保病院
23	公共交通事業者支援事業	公共交通を担う交通事業者(バス・タクシー)の運行継続に対する支援 ・事業者支援：運転手20人以上 30万円/件、20人未満 20万円/件 ・車両支援：バス4万円/台、タクシー2万円/台	2,360	2,360	2,360		<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通を担う交通事業者4社(美幌北交ハイヤー、北光ハイヤー、阿寒バス、北海道北見バス)に対し、支援を終了</li> </ul> 支援額(総額) 2,360千円 <b>【効果】</b> 運転手の人数及び営業車両の保有台数の事業規模に応じた支援を行うことで、町民の生活基盤を支える地域公共交通の安定的な運行に寄与することができた。	R2. 7. 31	R2. 9. 30	町民活動G
24	医療事業者支援事業	医療事業者(医師会、歯科医師会関係)の感染防止対策に対する支援 ・医師会：病院60万円×1件、診療所40万円×8件 ・歯科医師会：歯科診療所40万円×9件	7,400	7,400	7,400		美幌医師会、歯科医師会と協議した上、要綱整備し、8月末に交付済み。 <b>【効果】</b> 医療現場において、感染防止対策により固定費が増加している状況にあるため、支援金として固定費を支援する事により感染防止対策の継続が図られた。	R2. 7. 31	R2. 8. 25	健康推進G

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

(単位：千円)

No	事業名	事業の概要	予算		決算		事業の実績と効果	事業期間		所管
			事業費	事業費	交付金	始期		終期		
25	併設型通所介護事業者支援事業	介護事業者（入所施設併設型通所介護事業所）の感染防止対策に対する支援 ・30万円×3件	900	900	900	9月7日 社会福祉法人恵和福祉会 600,000円交付。 9月16日 社会医療法人恵和会 300,000円交付。 【効果】 介護現場において、感染防止対策により固定費が増加している状況にあるため、支援金として固定費を支援する事により感染防止対策の継続が図られた。	R2.7.31	R2.9.16	高齢介護G	
26	ご長寿甘美なお祝い事業	敬老会式典中止に代わり、記念品等の配布を通じて長寿のお祝いと菓子店舗の消費喚起を促進 ・菓子引換券、商品券等	5,252	4,719	4,000	・対象者に記念品の配付を実施 ＜一般記念品＞75歳以上高齢者 菓子引換券(1人当たり500円×2枚) 3,604名(内3,280名使用) ＜特別記念品＞77歳、88歳、99歳、100歳、101歳以上 商品券等 388名 【効果】 感染拡大防止のため式典は取止めたが、記念品の配付を継続することで、コロナ禍においてもご長寿をお祝いすることができた。 これまで配付していた一般記念品の赤飯は、対象者の約7割の方が現地に来て受け取っていたが、菓子引換券では送付された対象者の9割が菓子店舗で使用しており、消費喚起に貢献できた。 また、式典当日に会場等で手渡していた赤飯の配付を菓子引換券の郵送配付に変更したことで、人員配置や配付時の安全面の問題が解消されたことや、菓子引換券の使用実績を安否確認に活用できるという副次的効果にもつながった。	R2.7.31	R2.12.29	高齢介護G	
27	プレミアム商品券発行事業	事業者支援及び消費喚起のため、プレミアム商品券を発行 ・商品券(9～11月20,000セット、1～3月15,000セット)、事務費	37,240	36,750	31,000	2回で計35,000セット販売し、1億5百万円流通した。 【効果】 商品券の使用を契機として、町内での消費喚起を促し、事業者を支援することができた。	R2.7.31	R3.3.31	商工観光G	
28	傷病見舞金給付事業	個人事業主等が新型コロナウイルスに感染した場合に見舞金を支給(国保及び後期加入者)	300	0	0	国保及び後期加入者の個人事業主等の感染者無し。	R2.7.31	-	医療給付G	
29	中小企業者感染予防支援給付事業	中小企業者の感染予防の対策経費について支援 ・10万円/件	70,000	32,900	19,900	法人156件、個人173件に補助した。 【効果】 町内の事業者に感染予防対策費用の一部を支援することで、負担を軽減し、経済活動の活性化を促すことができた。	R2.7.31	R2.11.12	商工観光G	
30	店舗等感染予防対策リフォーム促進支援事業	3密回避等の感染予防のための店舗・事務所のリフォーム費用に対する支援 ・補助率2/3、上限100万円	20,000	16,237	14,000	28件に補助し、工事費28,452,182円、町補助金16,237,000円 【効果】 感染予防のために行う店舗等のリフォーム工事費用の一部を補助することで、感染予防の推進及び町内の活性化を促すことができた。	R2.7.31	R3.3.30	商工観光G	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

(単位：千円)

No	事業名	事業の概要	予算		決算		事業の実績と効果	事業期間		所管
			事業費	事業費	交付金	始期		終期		
31	宅配ボックス購入補助事業	新しい生活様式を推進するため、宅配ボックス購入に係る費用の一部補助 ・補助率2/3、上限4万円	4,100	2,027	2,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>宅配ボックス購入補助：申込(補助)数 52名 (内訳) 当初募集 37名 1,382千円 追加募集 15名 546千円 補助総額 52名 1,928千円</li> </ul> <b>【効果】</b> 対面接触機会の削減による感染リスク低減及び宅配事業者の配達効率化による負担軽減が図られた。	R2.7.31	R3.3.31	町民活動G	
32	小中学校ICT環境整備事業	「GIGAスクール構想」に基づくICT教育環境の整備 ・校内ネットワーク、児童・生徒・教員用端末、通信機器整備支援、保守費用等	200,824	191,885	121,000	校内ネットワーク 9/18契約 3/12工事完了 児童・生徒等端末 9/17契約 3/12納入完了 導入支援契約 3/31業務完了 通信機器 1/25契約 3/31納入完了 令和3年度より本格運用を開始。 <b>【効果】</b> 感染拡大による緊急的な学級閉鎖や臨時休校等の際にも整備した端末を活用しオンライン授業等が可能となり児童生徒の学びの保障を担保することができた。	R2.7.31	R3.3.31	教委総務G	
33	移住定住促進事業	地方への移住定住政策の推進 ・民間移住体験施設の整備支援、情報発信媒体の整備	5,225	4,124	4,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間移住体験施設の整備支援については、事前受付を行った。内容を精査し、補助申請受付、交付決定、実績報告受付及び補助確定を行った。補助金については、令和3年4月に支出のため繰越とし、令和2年度の実績はなし。</li> <li>情報発信媒体の整備については、特設サイト作成等業務として、令和2年9月4日付で担当業者を選定、契約締結をし、令和3年3月31日付で業務完了した。</li> </ul> ※事業費 R2：4,123,988円 繰越：13,996,000円 <b>【効果】</b> 移住情報サイトを整備したことにより、移住地としての美幌町の魅力を広く発信することが可能となり、本町への移住の問い合わせが増加している。	R2.8.24	R3.3.31	政策統計G	
34	医療事業者支援事業(拡充)	北見地域定住自立圏で、北見保健所管内の1市4町(北見、置戸、訓子府、津別、美幌)による北見日赤への支援 ・均等割10万円、患者数割250万円	2,600	2,600	2,600	要綱整備し美幌医師会、美幌歯科医師会に続き、北見赤十字病院への補助。 <b>【効果】</b> 医療現場において、感染防止対策により固定費が増加している状況にあるため、支援金として固定費を支援する事により感染防止対策の継続が図られた。	R2.9.17	R2.9.30	健康推進G	
35	児童福祉施設事業者支援事業	児童福祉施設事業者(藤幼稚園、大谷幼稚園、ひまわり保育園)における感染防止対策の新たな固定費(消毒液等)に対する支援 ・30万円×3件	900	900	900	各事業者より9月23日に交付申請書の提出があり、9月24日に交付決定を行い、9月30日に1施設当たり300千円を交付済み。 <b>【効果】</b> 迅速な交付により、事業者に対して感染対策固定費(消毒液やマスク等)の衛生用品に係る経営支援を図ることができた。	R2.9.17	R2.9.30	児童支援G	



令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

(単位：千円)

No	事業名	事業の概要	予算		決算		事業の実績と効果	事業期間		所管
			事業費	事業費	交付金	始期		終期		
36	感染防止対策事業(国保病院)	感染防止のための必要な整備を行う。 ・安全キャビネット 1台	2,603	2,640	2,000	安全キャビネットは購入済 【効果】 発熱外来を受診した患者に係る抗原定量検査を安全に実施することが可能になった。 ※予算超過分は他事業の執行残から流用	R2.9.17	R3.3.30	国保病院	
37	PCR検査センター設置事業	町内にPCR検査センターを設置し、医療体制の確保・院内感染防止を推進 ・プレハブ等借上、施設利用経費	2,663	2,207	2,000	11月1日よりセンター用プレハブを借上し、12月1日から美幌医師会により運営を開始。 灯油台(燃料費)7,775円、光熱水費54,920円、設備修繕293,700円、車両借上料58,520円、プレハブ借上料1,792,285円など 【効果】 新型コロナウイルス感染症の疑いのある人が迅速に検査が受けられる体制を整備する事により、感染者の早期発見や感染拡大の早期対応に繋がった。	R2.9.17	R3.3.31	健康推進G	
38	研修用農業機械等導入事業	みらい農業センターにICT農業機械を導入し、作業時間の省力化による人手不足の解消及び農業人材の育成を推進する。 ・GPS自動操舵システム付トラクター 1台	10,967	9,649	4,800	令和3年3月8日納車。 【効果】 当該トラクターを活用して整地、播種、移植、施肥農薬散布作業を実施した。農業改良普及センター美幌支所の調査による作業時間の削減、最大25%を実感した。 また、作業者の負担軽減については、作業時間の短縮と併せて、無理な姿勢による運転が回避され、かつ長時間運転の集中力緩和が図られた。 当該GPSトラクターを使用した講習会については、GPS入門編の講座を開催し、農業者9名、当センター研修生1名が受講した。	R2.11.26	R3.3.8	農業センターG	
39	女満別空港就航航空事業者・路線拡充支援事業	航空事業者への支援及びコロナ禍における移住やワーケーションの促進等のための新規路線誘致の支援 ・女満別空港整備・利用促進協議会(2市9町)の共同による支援 ・航空事業者支援金、レンタカー利用キャンペーン、新規就航路線定着支援	2,720	2,368	1,648	当事業は2市9町共同での支援事業であり、昨年中に各市町が補正予算を計上した。 負担金は2月に協議会事務局へ支出し、その後各事業の実績に応じて各航空事業者に支払われた。 【効果】 ・空港就航航空事業者支援金 1,108,000円 ～11便の継続運行 ・空港新規就航路線定着支援 720,000円 ～ピーチ(女満別ー成田線)定期便就航 ・レンタカー利用キャンペーン 540,000円 ～ドライブ周遊モデルの周知やレンタカー利用の紹介	R2.12.10	R3.3.31	商工観光G	
40	年末年始飲食店限定プレミアム商品券発行事業	事業者支援及び消費喚起のため、プレミアム商品券を発行 ・商品券(10,000セット)、事務費	10,970	10,807	9,000	10,000セット販売し、3千万円流通した。 【効果】 商品券の使用を契機として、町内での消費喚起を促し、事業者を支援することができた。	R2.12.10	R3.3.24	商工観光G	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

(単位：千円)

No	事業名	事業の概要	予算		決算		事業の実績と効果	事業期間		所管
			事業費	事業費	交付金	始期		終期		
41	新型コロナウイルスワクチン接種協力医療機関等支援事業	ワクチン接種に協力する医療機関等への支援金100万円×7件（病院1、診療所4、入所者病院・施設2）	7,000	0	0	接種体制が確定次第、要綱を整備し、医療機関等へ交付を行う。ワクチン接種未開始のため、R2は実績なし。	R3. 2. 4	-	健康推進G	
42	感染防止対策事業（小中学校）	感染防止のための必要な整備を行う。 ・マスク、消毒液、パーテーション等	3,746	3,657	1,800	マスク等：各学校に予算配当し購入済み パーテーション： 2/25契約 3/8納入完了 【効果】 感染防止を図りながら学校教育活動を継続する中で不足する設備を整えることができた。	R3. 2. 4	R3. 3. 16	教委総務G	
43	感染防止対策事業（国保病院）	感染防止のための必要な整備を行う。 ・低濃度オゾン発生装置、非接触型体温計、免疫発光測定装置	4,381	4,377	4,000	室内用PCR検査ボックスを低濃度オゾン発生装置に変更、消毒液付顔認識非接触型体温計3個、免疫発光測定装置1台。 【効果】 免疫発光測定装置については、抗原定量検査実施に係る必要な機器の整備。低濃度オゾン発生装置・非接触型体温計については、院内の感染対策防止対策が図られた。	R3. 3. 2	R3. 3. 30	国保病院	
44	店舗リフォーム促進支援事業	店舗リフォーム費用に対する支援 ・補助率1/2、上限100万円	10,000	5,261	4,200	8件に補助し工事費12,149,280円、町補助金5,261,000円 【効果】 経営指導及び店舗のイメージアップをするためのリフォーム工事費用の一部を補助することで、経営の安定化及び店舗機能の維持・向上を図り、町内の活性化を促すことができた。	R2. 4. 1	R3. 3. 30	商工観光G	
45	町内消費喚起プレミアム商品券発行事業	事業者支援及び消費喚起のため、スマッピーカードと連携したプレミアム商品券を発行 ・一般分（3千円）、子育て世帯分（5千円）	9,917	9,915	7,000	夏・冬に実施し、商品券、チャージ分を合わせると夏分として20,405千円、冬分として17,882千円が流通している。 【効果】 商品券の使用を契機として、町内での消費喚起を促し、事業者を支援することができた。	R2. 4. 1	R3. 3. 31	商工観光G	
46	子育て世帯支援活動事業	0歳児保育を行っている認可外保育所に対する補助	24,523	14,356	9,241	対象者35人、計14,355,400円の補助を実施済。 【効果】 感染対策を行ったうえで、原則開所している保育所を利用する保護者に対して、子どもの居場所を確保し安心して就労等ができ、かつ子育て世代の経済的軽減を図ることができた。	R2. 4. 1	R3. 3. 31	児童支援G	
合 計（現年度分）			781,882	554,925	412,898					

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧（繰越分）

(単位：千円)

No	事業名	事業の概要	予算		決算		事業の実績と効果	事業期間		所管
			事業費	事業費	事業費	交付金		始期	終期	
1	農林事業者経営継続支援事業	農林事業者が感染予防、販売促進等に取り組むため国の補助金を活用した場合の上乗せ補助	22,400	17,158	16,000	農林事業者164件に補助を行った。 【効果】 感染予防、販売促進等に取り組むための国事業の上乗せ補助であり、町が上乗せ補助することにより、さらなる感染予防、販売促進等を促すことができた。	R2. 7. 31	R3. 12. 29	農政G	
2	移住定住促進事業	地方への移住定住政策の推進 ・民間移住体験施設の整備支援、情報発信媒体の整備	15,000	13,996	13,500	・民間移住体験施設の整備支援については、事前受付を行った。内容を精査し、補助申請受付、交付決定、実績報告受付及び補助確定を行った。補助金については、令和3年4月に支出のため繰越とし、令和2年度の実績はなし。 ・情報発信媒体の整備については、特設サイト作成等業務として、令和2年9月4日付で担当業者を選定、契約締結をし、令和3年3月31日付で業務完了した。 ※事業費 R2：4,123,988円 繰越：13,996,000円 【効果】 民間移住体験住宅の整備支援を実施し、民泊タイプ1棟、マンスリー賃貸タイプを2棟整備した。町内の移住体験住宅は町営のものを含めて合計4棟となり、移住体験者の様々なニーズに対応できる受入体制を整備することができた。 移住情報サイトを整備したことにより、移住地としての美幌町の魅力を広く発信することが可能となり、本町への移住の問い合わせが増加している。	R2. 8. 24	R3. 4. 13	政策統計G	
3	高度無線環境整備推進事業	町内全域に光ファイバー網を整備し、地域内の情報格差の解消及び高速・大容量無線通信の基盤構築を図る。 ・民設民営（国庫補助残及び補助対象外経費の一部を負担） ・過疎債（ハード）活用	410,318	306,716	196,662	・事業実施主体であるNTT東日本と「高度無線環境整備推進事業」を活用した光ファイバ等電気通信設備整備に関する契約を令和2年9月25日付けで締結。国庫補助申請書についても同日に提出しており、令和3年3月31日付で交付決定された。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、ケーブル等の資材の調達に難航し工事を延期せざるを得ず、令和4年度へ事業を繰越し、令和4年4月1日付けで変更契約を締結。実績に基づき令和4年9月12日付けで再度変更契約を締結。 【効果】 光ファイバ未整備地区への整備により地域内の情報格差が解消され、高速・大容量無線通信の基盤構築が図られたことで、新型コロナの感染拡大により行動が制約される中、テレワーク、遠隔教育などを含めた非対面・非接触での生活様式が可能となった。	R2. 9. 17	R4. 10. 13	危機対策G	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧（繰越分）

(単位：千円)

No	事業名	事業の概要	予算		決算		事業の実績と効果	事業期間		所管
			事業費	事業費	交付金	始期		終期		
4	加工用馬鈴薯コントラクター推進事業	加工用馬鈴薯コントラクター事業導入に係る経費の一部を町が支援し、収穫・選別作業における労働力軽減及び感染リスクの低減、農業経営の安定化を図る。 ・粗選別設備一式に係る費用（国庫補助残）に町が上乗せ補助（補助率1/3以内、上限29,000千円）	29,000	29,000	28,000	事業実施主体である美幌町農業協同組合（受益農家39戸）に補助を行った。 【効果】 加工用馬鈴薯コントラクター事業導入に係る経費の一部を町が支援し、収穫・選別作業における労働力軽減及び感染リスクの低減、農業経営の安定化を図った。	R2. 11. 26	R3. 8. 30	農政G	
合 計（繰越分）			476,718	366,870	254,162					

総 合 計	1,258,600	921,795	667,060
-------	-----------	---------	---------